

してゐるとき労働者農民の困ソヴェートロシアでは失業者は一人もなく、男も女も一日の労働時間僅は七時間で、賃銀は最低百五十圓から二百五十圓をうけ、四日働いて一日は有給で休むことが出来るし、子供が生れてから九ヶ月間は牛乳を無料で貰へられ、子供の保護所、母の保養託児所、娯楽場の設備は都市は勿論農村でも整備されてゐる。農業は機械化され重税、工業は生産はトンゲン發展し五ヶ年計劃事業は四ヶ年で完成し、工業生産の量は世界の第二位を占むるにいたつた、今は再び第三次五ヶ年計劃によつて事業を進めてゐるがこの事業が終るとロシアの労働大衆の生活は今迄よりも二倍乃至三倍も豊かになると云ふ豪傑らしい發展をしてゐる。かくの如く社会主義五ヶ年計劃事業の成功的發展の早やかしいソヴェートロシアを先頭にドイツ、オランダ、スペイン、印度に於ける階級闘争は偉大な力をもつて進展し、特に支那には中國ソヴェート同盟が樹立され、滿洲に於ける労働者農民の

同盟軍は日本帝國主義の百度の罪業にも屈せず益々その力を増加してゐる。現在の世界は斯くの如くソヴェートロシアとブルジョア及びそのハツナリした二つの階級の對立と決定的闘争をよめることが出来る

2 日本に於ける情勢

世界中の不景氣と共に日本の不景氣も逃がれ路のないヒドイものになつた、資本家地主共は危ぶまくなつた自分の地位を、何んとかして支へやうと滿洲に十萬の兵を送つて戦争を初めたが、戦争によつて不景氣は一層の拍車をかけられた、大連内國の金再禁止によつて一時は景氣になるかの如く見へたが、却つて、朝鮮大衆の購買力を弱め、凶險的には隣國のツリ上げとなり、外國市場をせばめた、特に上海を中心としての支那侵略戦争の擴大は、支那民族の自衛排斥運動に油をそそぎ、日米との關係は敵意となり、経済的に壓迫を蒙つた、コウソウたことによつて國內の労働者農民